

1. 北海道（地域別調査機関：（株）北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	百貨店（販売促進担当）	・ワールドカップ開催の影響で、客の購買意欲が向上する。	
		コンビニ（エリア担当）	・来客数が前年を上回る状況が続いている。	
		衣料品専門店（店長）	・高単価の商品の販売状況が、このまま推移し、売上も安定してくる。	
		住関連専門店（営業担当）	・来客数と客単価は落ち込んでいるが、売上は前年を上回りつつある。	
	変わらない	一般小売店〔土産〕（店員）	・札幌でサッカーのワールドカップが開催されるものの、開催期間中は一般の観光客は減少するため、土産品等の売上増加に関してはあまり期待できない。	
		スーパー（店長）	・食品メーカーの牛肉偽装事件により、客は食品に対する見方が厳しくなっている。	
		スーパー（店長）	・3か月後は夏物衣料のシーズンであるが、単価が低下傾向にあり、あまり期待はできない。	
		スーパー（店長）	・様々な商品カテゴリーで単価が下落している。	
		コンビニ（エリア担当）	・全国大手、道内大手、地元スーパーの競争が激化しており、低価格化が続く。	
		衣料品専門店（店員）	・3か月先もTシャツ等カジュアル商品の動きしか期待できず、単価の低い商品が動くという状況に変化はない。	
		乗用車販売店（従業員）	・小型車の販売比率が高い状況が続いており、売上の確保が厳しくなっている。	
		高級レストラン（スタッフ）	・4月から5月にかけての観光客の予約数が昨年に比べて増加しているが、依然として単価が低いままである。	
		一般レストラン（スタッフ）	・個別店舗の売上の増減はライバル店との競争で変動するが、飲食店街全体の売上が大幅に増加する見込みがない。	
		観光型ホテル（スタッフ）	・道内客の動向については需要が停滞する可能性もあるが、ワールドカップの特需が期待できる。	
		旅行代理店（従業員）	・ゴールデンウィークに関する客の旅行相談や受注が例年並みである。	
		旅行代理店（従業員）	・海外旅行の先行受注状況が伸び悩んでいる。	
		旅行代理店（従業員）	・個人客の国内旅行需要は期待できるが、海外旅行は例年の水準まで回復するとは考えにくい。また、出張需要も先細り感があり、企業需要の低迷は今後も続く。	
		タクシー運転手	・利用客が年々減少している中で、2月から施行された規制緩和に伴いタクシーの台数が増加し競争が激化するとみられ、現在の悪い状況は今後も変わらない。	
		美容室（経営者）	・店販品の売上が若干増加した以外に、好転する材料がなく、客の様子も特に変化していない。	
		住宅販売会社（従業員）	・低額商品については販売量を確保できているが、抜本的な変化は期待できない。	
		やや悪くなる	百貨店（売場主任）	・来客数が減少しており、食品関連の買上単価も低下しており、今後に期待できない。
			スーパー（店長）	・競争が激化しており、前年の一品単価の水準を確保することが困難な状況である。
			家電量販店（店員）	・来客数が減少し、客単価も低下しており、先行きがみえない状態である。
	その他専門店〔医薬品〕（経営者）		・まとめ買いをする客が減少している。また、病院で処方された薬を有効に使うための質問が増加している。	
	高級レストラン（経営者）		・来客数が減少し、売上が落ち込んでいる。	
	観光型ホテル（経営者）		・予約件数等の減少がこの数か月間続いており、5月以降は沖縄観光のプロモーション活動が積極的に展開されているので、来道客の減少が懸念される。	
	旅行代理店（従業員）		・先行受注の状況が悪化している。	
	タクシー運転手		・夜の繁華街が非常に閑散としており、タクシーチケットを使用する客も減少している。	
	観光名所（役員）		・4月以降の予約の入りか鈍く、先の見通しを立てにくい状況にある。	
	設計事務所（所長）		・金融公庫から銀行の住宅ローンへの変換期であり、ユーザーに戸惑いが出て受注に影響する。	
	悪くなる		百貨店（売場主任）	・旭川地域では、郊外に家電量販店、スーパー等の出店計画があり、客の流れが分散する。

企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	通信業（営業担当）	・商談の件数はそれほど多くないが、大型案件が出始めている。 ・土木設計業種で働いている仲間の話では、この2か月間は休みを返上しなければならない程の受注がある。
	変わらない	通信業（営業担当）	・2、3か月後を見越して商談を進めているが、この数か月大きな変化がみられない。
		その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）	・公共工事予算削減などで取引先のマインドがかなり冷えている。
	その他非製造業〔機械卸売〕（従業員）	・引き合い物件が増加しているが、単価の是正は期待できない状況にある。	
やや悪くなる	輸送業（支店長）	・新規案件等の減少により、新年度も物流量の減少に歯止めがかからない。	
悪くなる	-	-	
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	求人情報誌製作会社（編集者）	・求人数の減少は下げ止まっている。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・求人情数が回復基調にあるが、前年の状況に近づいた程度である。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・小売業、飲食業、サービス業の求人情数が例年を下回っているものの、減少幅が落ち着いてきており、個別の業種によっては下げ止まっている。
	やや悪くなる	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・求人情数がこの数年でみても最低の水準で推移しており、求人内容も、卸売業、小売業、サービス業でパートや契約社員の募集が中心になっている。
職業安定所（職員）		・周囲で大型リストラが計画されている。	
悪くなる	職業安定所（職員）	・事業主都合の離職者の増加が続いている。また、欠員補充や増員の事務所ではパートの雇用が目立っている。また、在職中の求職者の増加幅も大きくなっている。	